

会派行政視察実施報告書

会派行政視察の調査結果について、下記のとおり報告します。

令和6年5月21日

光市議会議長 木村信秀様

光市議会議長 木村信秀
(会派かいこうに同行)

記

- 1 視察年月日 令和6年4月22日(月) 10:00～12:00
- 2 調査市等 柳井市
- 3 調査結果 別紙のとおり

調査結果

| | |
|------|--|
| 日 時 | 令和6年4月22日（月）10:00～12:00 |
| 調査市等 | 柳井市 |
| 調査事項 | (1) 柳井市の子育て支援策について ア 中学校給食無償化 イ 3歳未満の保育料無償化 ウ 住宅取得補助（子育て世代移住・定住促進事業と空き家購入補助） (2) みどりが丘図書館の整備について |
| 説明者 | ○学校給食センター所長 下前 真一 氏 ○健康福祉部長 日浦 隆雄 氏 ○こどもサポート課長 西本 龍 氏 ○総合政策部長 宮本 太郎 氏 ○地域づくり推進課長 守田 訓 氏 、主査 川邊 康彦 氏 ○政策企画課長 上田 芳枝 氏 、主査 西本 尚史 氏 |

【柳井市の子育て支援策について】

柳井市の人口は、2013年の34,254人から2023年には29,683人と、10年間で13.3%減少した。こうした中、「人口減少対策」を重点政策と位置づけ、幅広い観点から全庁的に事業化を検討し、積極的な予算化を行った。

- (1) 中学校給食無償化
中学生の給食費を令和5年度から無償化。
- (2) 3歳未満の保育料無償化
令和6年9月から0～2歳までの保育料を第1子から所得制限なく無償化。
- (3) 住宅取得補助
子育て世代を対象とした定住促進補助、空き家購入補助等の各種補助制度を整備。



【みどりが丘図書館の整備について】

平成20年3月をもって閉校した柳井商業の跡地を、平成29年に「文教ゾーン」として活用する方針を示し、平成30年に山口県から無償譲渡を受け、整備が行われた。（図書館は2024年7月オープン予定。）

○概算事業費 28億7,520万円

○財源

国庫補助金（社会資本整備総合交付金及び都市構造再編交付金）、合併特例債を活用。

【所感】

地方自治体では、少子高齢化に伴い、人口減少問題が顕著となっている。その対策として有効な手段がなかなか見いだせない中、今回の視察において具体的に「中学校給食無償化」や「3歳未満児の保育料無償化」、子育て世帯への「住宅費補助」や「定住促進補助金」「空き家購入補助金」等個別具体的にお聞きすることが出来た。こうした先進地事例を参考に光市らしい、光市に可能な施策を意見・提言してみたい。